(MIEA)

MATSUDO INTERNATIONAL EXCHANGE ASSOCIATION

2024年7月1日
年　　報

No.32

和 & 輪

編集発行（公財）松戸市国際交流協会
〒271-0092　松戸市松戸1307-1
松戸ビルヂング4階（松戸市文化ホール内）
☎047-711-9511　FAX 047-308-6789
URL:https://www.miea.or.jp/
E-mail office@miea.or.jp

紅葉狩りハイキング@筑波山

松戸会話クラブ

CONTENTS

はじめに …… P1
理事長あいさつ …… P2
会員の状況／入会案内
収支予算 …… P3
役員・事務局の紹介
事業紹介 …… P4・5
松戸市青少年姉妹都市等派遣事業報告
（ホワイトホース市） …… P6
（サンタクラリタ市） …… P7
会員の声 …… P8

～はじめに～

新型コロナウイルス感染症は、令和５年５月８日から感染症法上の位置づけが５類感染症となり、季節性インフルエンザと同様の扱いになりました。当協会の事業展開もコロナ禍前に戻りました。

当協会として、事業実施に向け掲げる４つの柱の一つの「市民と外国籍市民の交流を促進する活動」において、令和４年度から松戸市在住・在勤・在学の外国人と日本人の若い世代の人たちが、まち歩きや名所めぐり、スポーツやゲーム、多言語交流会などをとおして、日本文化の体験や言葉の壁を越えた交流の場として、「異文化交流クラブ」を開催しています。

令和５年度は、日本文化体験・体感ツアーとして、「鎌倉時代の歴史を体感しよう（鎌倉・江の島散策）」、「紅葉狩りハイキング@筑波山」、異文化交流イベントとして、「BBQ@21世紀の森と広場」、「異文化卓球@運動公園」、「松戸会話クラブ」などを開催しました。

参加者からは、楽しくコミュニケーションがとれたと、大変好評でした。

今後も、楽しみながら異文化交流が深められるような事業を、開催してまいります。

理事長あいさつ

理事長 伊藤 誠

松戸市の人口は今年４月末の時点で約49万９千人となり、そのうち在住外国人の方の数は２万人を超えました。国別では中国が最も多く、次いでベトナム、フィリピン、韓国、ネパールとなっています。この数年はコロナ禍の影響で外国人の方の人口増加のスピードは鈍りましたが、東京に近い地理的利便性や自然環境に恵まれた住みやすさ等もあり、おそらく今後も増えていくことが予想されます。

松戸市には主に留学生が通う日本語学校がいくつかありますが、松戸市国際交流協会は松戸市文化ホールにある国際友好ルームで外国人のための日本語教室を開催しています。年３学期制で初級コースが中心ですが漢字や会話のコースもあります。またほとんどが対面授業ですがオンラインでも行っています。コロナ禍で受講者が減った時期もありましたが、最近では回復して昨年度は延べ689人の外国人の方が受講しました。

松戸市国際交流協会では毎年外国人日本語スピーチコンテストを開催しています。今年２月の開催で第32回目を迎えましたが、出場者の日本語のレベルは例年に比べて非常に高かったというのが会場に来ていただいた人たちの評価でした。日本語学校等で勉強するだけでなく日頃からバイト先等でもしっかり日本語を使っているからかも知れません。

日本に在住する外国人の方にとって心配なことのひとつが、地震や水害等の災害に直面したときの対応です。松戸市国際交流協会は昨年10月に松戸市と「災害時等における外国人支援に関する協定」を締結しました。日頃から起こりうる災害について正しく知ってもらい、実際に起きたときには外国人の方を支援する仕組みを整えるものです。さっそく千葉県西部防災センターを訪問して希望者に地震や強風等を体験してもらいました。また外国人の方とコミュニケーションをとるための「やさしい日本語」について勉強しましたが、こうした催しは今後も続けていく予定です。さらに災害が起きたときには「外国人相談窓口」を作り、外国語を話せるボランティアを組織することにしています。外国人の方が安全で安心して生活できるよう、万一に備えて可能な範囲で様々な準備をしていきたいと考えています。

※令和６年６月７日（金）に人口が50万人に到達しました。

会員の状況

令和６年４月１日現在

種別	日本人	外国人／国・地域	法人	団体	学生	家族	計
会員数	416	1,292 ／ 62	26	31	79	20	1,864

ホストファミリー登録者	通訳・翻訳登録者／登録言語	日本語ボランティア登録者
11	58 ／ 12	55

（公財）松戸市国際交流協会（MIEA）では、随時、会員を募集しています。

☆いろいろな国の文化を知りたい。
☆いろいろな国の人と交流したい。
☆いろいろな国の人にかかわるボランティアをしてみたい。

このような思いのある方は、ぜひMIEAにご入会ください。松戸で国際交流を楽しみましょう！

Facebook＆Instagram＆Xで
最新情報を発信中です！

賛助会費（年度ごと）

- 日本人会員 …… 3,000円
- 外国人会員 …… 1,000円
- 学生会員 …… 1,000円
- 家族会員 …… 5,000円
- 団体会員 …… 5,000円
- 法人会員 …… 10,000円

令和6年度公益財団法人松戸市国際交流協会収支予算書
（増減計算方式 要約）

令和６年４月１日から令和７年３月31日までの収支予算をお知らせします。事業内容の充実に努め、市民の皆様中心の国際交流活動を推進してまいります。引き続き、皆様のご協力をお願いたします。

（単位：円）

科　　目	６年度予算額	５年度予算額	増　　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	2,212,000	2,212,000	0
②受取会費	1,640,000	1,602,000	38,000
③事業収益	3,762,000	6,748,000	△ 2,986,000
④受取補助金等	58,354,000	56,586,000	△ 1,768,000
⑤寄付金等収入	5,000	5,000	0
⑥雑収益	11,000	11,000	0
経常収益計	65,984,000	67,164,000	△ 1,180,000
(2) 経常費用			
①事業費	46,928,410	47,574,200	△ 645,790
②管理費	19,055,590	19,589,800	△ 534,210
経常費用計	65,984,000	67,164,000	△ 1,180,000
当期経常増減額	0	0	0
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
一般正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	**302,000,000**	**302,000,000**	**0**

役員・事務局職員を紹介します

協会の役員とスタッフを紹介します。令和６年度の役員数は、理事７名、評議員９名、監事２名です。

名誉顧問	飯沼　誠
理事長	伊藤　誠
副理事長	木川　総一郎
常務理事	伊藤　隆志
理事	羽毛田　信吾
	大谷　茂範
	神谷　繁樹
	藤谷　隆

評議員	山田　常基
	笹川　昭弘
	山口　桂明
	日向野　富士子
	伊藤　芳績
	池内　正幸
	八島　未和
	勝又　英子
	中村　健二

監事	小林　辰幸
	市川　明宏

事務局	
事務局長	渡邊　武
次長	吉村　雅子
補佐	石村　栄一
国際交流員	ダウド マイケル
事務局員	片山　麻里
	郭　秋霞
	中川　恵津子
	喜多　明美

MIEA事業紹介

2024.4.1～2025.3.31
OUR EVENTS

2024年度の主な事業を紹介します。詳細は「MIEAホームページ」「みぃあすてーしょん」「SNS」などでお知らせいたします。

第43回松戸市高校生英語スピーチコンテスト

Matsudo High School Student's English Speech Contest

8/17(土)13:00～17:00

第29回松戸市国際文化祭

Matsudo International Culture Festival

10/19(土)10:00～15:00

第35回国際交流パーティー

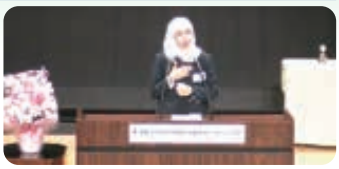
International Exchange Party

12/8(日)
13:00～15:30

第33回松戸市外国人日本語スピーチコンテスト

Matsudo Foreigner's Japanese Speech Contest

3/1(土)
13:00～17:00



まつど国際文化大使

Matsudo International Cultural Ambassadors

～国際理解のための講座や交流イベントなどを開催する団体サークルに大使を派遣します
(第26期14か国・地域31名)～

☆第27期まつど国際文化大使委嘱式＆懇親会

9/1(日)
14:00～16:00

MIEA世界めぐり

MIEA World Tours

●金さんの青空太極拳教室
毎月(火)・(金)8:00～9:00
講師：金　春花氏（まつど国際文化大使）

●RINOさんが教える美味しい珈琲の淹れ方講座
5/11(土)、'25/2/8(土)13:30～15:00
講師：Rino Senlewa氏
（インドネシア出身・コーヒーコーディネーター）

●パキスタン料理教室
7/7(日)10:30～14:00
講師：T.S.バルニー氏（まつど国際文化大使）、Fozi氏

●台湾料理教室
7/13(土)10:30～14:00
講師：黄　美蓉氏
（まつど国際文化大使・瑠璃茶庵台湾茶文化教室講師）

●日本文化体験　提灯作り体験
7/21(日)
10:00～11:30、13:00～14:30、15:00～16:30
講師：八嶋　正典氏

●ベトナム文化紹介
8/10(土)10:30～12:00
講師：Truong Thuy Lan氏（松戸市国際交流員）

●アメリカ文化紹介
9/1(日)10:30～12:00
講師：Camden Gregory氏（松戸市国際交流員）

●ベトナム料理教室
11/30(土)10:30～14:00
講師：Truong Thuy Lan氏（松戸市国際交流員）

松戸市青少年海外派遣

Youth Dispatch Program

～新しい都市間交流を目指して、松戸市高校生英語スピーチコンテスト上位入賞者を派遣します～

派遣期間：3月中旬の9日間
派遣先：アメリカ　サンタクラリタ市

※各事業について日時・会場等、変更する場合があります。

第43回松戸市青少年姉妹都市派遣

Youth Dispatch Program

～姉妹都市のホワイトホース市へ中高校生を派遣し、国際性豊かな青少年を育成します～

☆公募事前説明会

8/17(土)17:00～18:00　松戸市民劇場

派遣期間：（予定）2月中旬の8日間

派 遣 先：オーストラリア　ホワイトホース市

語学講座

Language Courses

●**韓国語**

①**初級韓国語**　前期4/6～9/14　後期9/21～3/22(土)
13:00～14:30　各18回

②**中級韓国語**　前期4/6～9/14　後期9/21～3/22(土)
10:30～12:00　各18回

講師：崔　孝英氏（韓国出身・高等学校韓国語講師）

●**中国語**

初級中国語講座　前期5/10～7/26　後期9/6～11/22(金)
15:15～16:45　各12回

講師：羅　廣穂氏（中国出身・高等学校中国語講師）

●**英語**

中級英語講座

「シャーロックホームズの冒険」を読み解こう

前期：4/18～6/27(木)、
後期：9/26～11/28(木)13:00～14:30　各10回

講師：Sarah Holland氏（英国出身・大学非常勤講師）

●**ドイツ語**

①**初級ドイツ語講座**
5/14～7/9(火)10:30～12:00　全9回
（9月以降続きを開催予定）

講師：Annette Uematsu氏（ドイツ出身・ドイツ語講師）

②**中級ドイツ語講座** Deutschland-Labor
6/15、7/20、8/10(土)13:30～15:00
（9月以降も開催予定）

講師：Eva Bilik氏（ハンガリー出身・大学非常勤講師）

●**キッズ英会話 with ダンス**

7/13(土)10:00～11:30、
7/14(日)10:00～11:30／13:00～14:30（全3回）

講師：MIKI ISHIZAKA氏

●**語学サロン**

6/22、8/24、10/26、11/30、1/18、2/15の(土)
英語10:30～12:00
中国語（台湾）13:00～14:30　各6回

※一部除外日あり

日本語学習支援

Japanese Courses

●**初級日本語教室**

【1学期】5/7～7/14　【2学期】9/8～12/6
【3学期】1/7～3/16
昼の部：(日)・(火)・(水)・(木)・(金)
オンライン授業　初級クラス(木)・会話クラス(火)

●**日本語教育講演会**（年2回）※予定

実施時期：1回目 9月頃　2回目 2025年2月頃

●**中級日本語教室**（前期・後期 各36回）

前期日程：5/9～9/17毎週(火)・(木)10:30～12:20
後期日程：11月～2025年3月（予定）

●**介護のやさしい日本語教室**（全15回）

7/4～2/6毎月第1、第3の(木)
10:10～12:10

その他

Other Events

●**異文化交流クラブ**

～外国人と日本人の若者が食べ物、スポーツ、体験、遊びなどを通してお互いの文化に触れあい、交流を深めていくクラブです～

対象：16～39歳まで　※原則 対象ではなくても興味をお持ちいただけましたらご参加できます。

4/6(土) お花見@上野界隈ぶら～り散歩
6/8(土) ザ 世界の紹介 私のお国自慢
7/6(土) バドミントン体験
他、数回開催予定

●**ワンデイ・トリップ**

11/18(月)

わたらせ渓谷鐵道（トロッコ列車）乗車、足尾銅山、大谷資料館、などを貸切バスで巡ります。
外国人と日本人で1日楽しく交流をします。

●**グリーン・ツリー・デー**

●**通訳・翻訳ボランティア派遣事業**

●**ホームステイ、ホームビジット**

●**姉妹都市交流**

●**海外からの受け入れ**

●**国際交流団体支援**

松戸市青少年姉妹都市等派遣事業を実施しました

ホワイトホース市派遣報告書

オーストラリアで得られたもの

上野　翔大

私は、日本を出発する前に、この姉妹都市派遣で達成したい目標を立てた。まずは、ホストファミリーやバディと仲良くなり、帰国後も長く続くような関係を構築すること。次に、日本の文化や、私が好きな日本のアニメについて紹介し、逆にオーストラリアの文化を学ぶこと。そして、自分の英語力を伸ばすことである。

そのために、連絡先を交換するための英語の名刺を作成した。また、会話に困らないよう、話したい内容を日本語と英語の両方の言語でまとめた表を作成した。扇子や三体の起き上がりこぼし、和柄の茶碗や手ぬぐい等の日本特有のお土産も用意した。

オーストラリアに到着し、ホストファミリーやバディと実際に対面すると、全員優しく、私がうまく英語を話せない時も気長に聞いてくれ、またゆっくり話しかけてくれた。その結果、英語で会話することが楽しくなり、自分からも進んで英語で話しかけられるようになった。知り合った人には名刺を渡したため、そこから会話を広げることもできた。ホストファミリーやバディも含めて、日本に興味を持っている人が意外と多いと感じた。日本語であいさつしてくれたり、日本の音楽やゲーム、アニメ等の話題で会話したりし、楽しく過ごすことができた。出発前に作成した表は、使うことなくスラスラ話すことができ、最終的には自分の英語に自信を持つことができた。持参したお土産も喜んでくれ、準備をしておいて良かったと感じた。

出発前に立てた目標は、全て達成することができたと思う。まずは英語力は伸ばすことができた。また、ホストファミリー、バディ、クーナン校の生徒と仲良くなり、名刺を渡したことでインスタグラム等の連絡先を交換することができた。帰国後の今も、連絡を取ることができている。さらに、日本とオーストラリアの文化や生活の違いについても話し合うことができた。ホストファミリーと生活する中でオーストラリアの文化を身をもって体験することができた。ホストファーザーがスウェーデン出身だったため、スウェーデンのスタイルの朝食を食べる等、日本とは違う文化に多く触れることができた。

これからは、今回の姉妹都市派遣で仲良くなった人たちとの交友関係を続けていきたいと思う。帰国後も連絡を取っていることは先ほど書いたが、今後はビデオ通話等もする予定を立てている。この姉妹都市派遣では、オーストラリアの人たちと仲良くなり、かけがえのない思い出を作ることができたため、とても貴重な経験となった。

サンタクラリタ市派遣報告書

多文化社会が私に気づかせたこと

坂口　心優

日本に蔓延る同調圧力に苦言を呈し、オーディエンスを巻き込んでこの状況を打破しよう、そんな熱い思いで臨んだ昨夏のスピーチコンテストの結果勝ち取ったサンタクラリタ派遣は、文字通り私の目に映る世界を変えてくれました。

見渡す限り広がる山々、活気にあふれた町、そしてそれぞれのルーツを持つ人々との出会い、１分１秒ごとのすべての出来事が私にとって新鮮で、自分はなんて狭い世界で暮らしていたのだろうと思いました。

AOC（Academy of the Canyons サンタクラリタ市の高等学校）の生徒はとてもフレンドリーで、私たちをいつでも輪の中にいれてくれました。数日で何十人もの友達ができたのは初めてで、本当に幸せな時間でした。私の高校にも留学生がいるのですが、誰かと話している様子をあまり見たことがなく、私自身もお話ししたことがありません。AOCにて私は、アメリカで初対面の子に自分から声をかけているのに、なぜ自分の高校にいる彼女に声をかけたことがないのか初めて考えてみたのですが、「彼女の近くにいる子が誰も話しかけていない、だから他学年の私も話しかけない」そんな意識が潜在していたことに気づき、同調圧力について皆さんに訴えていたはずなのに、自分自身がその同調圧力に知らず知らずのうちに流されていたなんてと情けない気持ちになりました。

スピーチ同様、また日本を批判的に捉えてみましたが、そんな考えが今度は覆される出来事も多々ありました。私のホストファミリーは、日本人のおばあさんを今年の初めに亡くされていました。日本土産のチキンラーメンを初日の夜食に食べたとき、「いただきます」と言った私を見たホストファミリーに、「おばあちゃんを亡くしてからその言葉を忘れていた」と目に少し涙を浮かべながら言われました。また、スピーチコンテストの動画を見た彼らは「日本人の協調性は世界中の人が見習うべきものでもあるよ」と言ってくれました。日本の外から日本を見つめたからこそ気づけた、大切なことがあったのです。

アメリカと日本を比べて両方の良さを発見しましたが、多文化社会に生きるアメリカの人は、それぞれの文化を比べている様子はありませんでした。きっと違うことが当たり前だからでしょう。まだ知らないことだらけの私は、新しいものに出会っていろいろなことを考えると思います。もちろんそれがいいのですが、違って当たり前、比べずともそれぞれの良さを自然に取り込めるような、グローバルマインドセットを獲得したいです。

会員の声 Member's Voice

会員の皆様を代表して、まつど国際文化大使のお二人に原稿をお寄せいただきました。

日本からバングラデシュを世界へ

アクタル・ファテマ

私はバングラデシュ人です、私の名前はアクタル・ファテマです。バングラデシュの大学を卒業後、2016年に経済学を学ぶために来日しました。私の趣味は絵を描くことです。2019年よりまつど国際文化大使に任命され、様々な文化活動に参加し、バングラデシュの文化、ライフスタイル、ダンス、演技、伝統、食べ物やお茶、服装などを紹介しています。

ご主人様と一緒に

私はインド、バングラデシュ、パキスタンの言語を話すことができます。松戸市で言葉に問題がある外国人がいたら通訳として助けてあげたいです。日本に来て結婚し、家族ができてとても幸せです。日本の家族から日本のことをたくさん学んでいます。私は日本をとても愛しています。今後ともどうぞよろしくお願いします。

音楽を通して地元に貢献　～文化は国境を越える～

小泉　毅

私は建学の精神「報恩奉仕」を掲げる、市内の中高一貫校に勤務していました。在職中は、文化、スポーツなど様々な教育活動の中で、地元の方々に大変お世話になりました。学校は未来を担う人を育てるところなので、地域の方々の支えがないと成り立ちません。そこで、定年退職後は恩返しのつもりで地域に貢献したいと考え、その一つの形として、まつど国際文化大使をやらせていただいております。

日本語スピーチコンテストの司会やアトラクション、国際文化祭やさくらまつりなどでのお手伝い、また、今年の３月には旧齋藤邸で同じ大使のコリーン・シュムコーさんたちと、「THE 三味線」という日本の音楽文化を発信するイベントをプロデュースいたしました。

益々発展していく国際化社会において、国や人種・民族、言語や宗教などを越え、人と人との心の交流を高めていくためには、文化の役割は大きいと考えております。これからも音楽を通して日本の文化を発信し、同時に他の国の文化を理解し、ご紹介することに努力していきたいと思います。

八柱さくら祭りで篠笛を演奏